

ジュニアスクール参加時のガイドライン

当クラブでは、『うつらない・うつさない』を基調とした施設ご利用ガイドラインを作成いたしました。

スクール参加にあたり、お子様と一緒にご一読いただき、本感染防止対策の主旨をご理解いただくとともに、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。なお、本ガイドラインは、スポーツ庁・一般社団法人日本スイミングクラブ協会・日本フィットネス産業協会が策定したガイドラインを基本に作成しており、状況に応じて変更してまいります。

授業参加にあたって以下の事項にご理解・ご協力をお願いします。

<ご来館前の準備>

1. 自宅で体調チェックをしてください。
検温カードに必要事項を記入の上、フロントで提示ください。
体調がすぐれない場合や体温が37度以上の場合はお休みしてください。
2. 来館の際、必ずマスクを着用してください。
3. 更衣室混雑緩和のため、予め水着やユニフォームの着用をお願いします。
4. マスクを外す際に入れる袋をご用意ください。
マスクおよびマスクを入れる袋にお名前の記入をお願いします。

<入 館>

1. 受付開始時間にあわせて来館ください。

スイミング	体操開始 15分前
体操・空手・ダンス・チア	授業開始 10分前
2. 入口で手指消毒をします。
3. お友だちと間隔をあけて並びます。
4. チェックインの際に、検温カードをフロントで提示します。
検温カードを忘れた場合は、非接触体温計にて検温します。
5. 保護者の方の入館はご遠慮ください。
更衣など一人でできない等の場合は入館可能ですが、マスク着用・手指消毒を必ずお願いします。

<更衣室内では>

1. 更衣室内での会話はせず、速やかに着替えて、プールサイド・スタジオへ移動します。
2. スイミングのお子様はマスクを着用したまま、タオルを袋に入れプールへ移動します。
3. 練習後は、いつまでも更衣室・館内におらず、速やかに着替えて帰りましょう。

<スイミングスクールでは>

1. 待機場所ではマスクを着用したまま、お友だちとの間隔をあけて、待機します。
2. 練習場所へ移動する際、マスクをタオルの入った袋に入れ、袋を自分の泳ぐブロックのカゴに入れます。
3. 授業終了後シャワーを浴びたら、素早く顔・頭を拭いてマスクを着用してから、カラダをよく拭きます。
4. コーチの指示に従って更衣室へ移動します。
その際、ブロック毎に時間差でプールから更衣室への移動となります。
(タオル袋例)



○名前は例のように大きくわかりやすく書いてください。

○例のような紐などで口が閉めれるものがオススメです。

(中身の密閉と飛び出し防止の為)

<体操スクール・空手・ダンス・チア教室では>

1. スタジオに入る際、手指消毒をしてください。
2. マスクは着用したままで、会話をせずに待機します。
3. レッスン中もマスクは着用したままです。
4. レッスン終了後は速やかに帰りましょう。

<スクールバスについて>

1. 乗車時、必ず手指消毒してください。
2. バス乗車時もマスクを着用してください。
3. 着席の際は、お友だちと間隔をあげましょう。
4. 換気のため、窓を開放しています。
5. バスの中での会話は控えましょう。
6. バスの中での飲食は厳禁です。

<保護者の皆様へ>

1. 保護者の方の入館はご遠慮ください。
更衣など一人でできないなどございましたら、フロントへお声がけください。入館の際は、マスク着用・手指消毒を必ずお願いします。
2. 送迎の際は、クラブ玄関前や外部通路にてお待ち合わせください。密にならないよう十分に間隔をあけてお待ちください。
3. 3Fギャラリーのご利用はできません。